

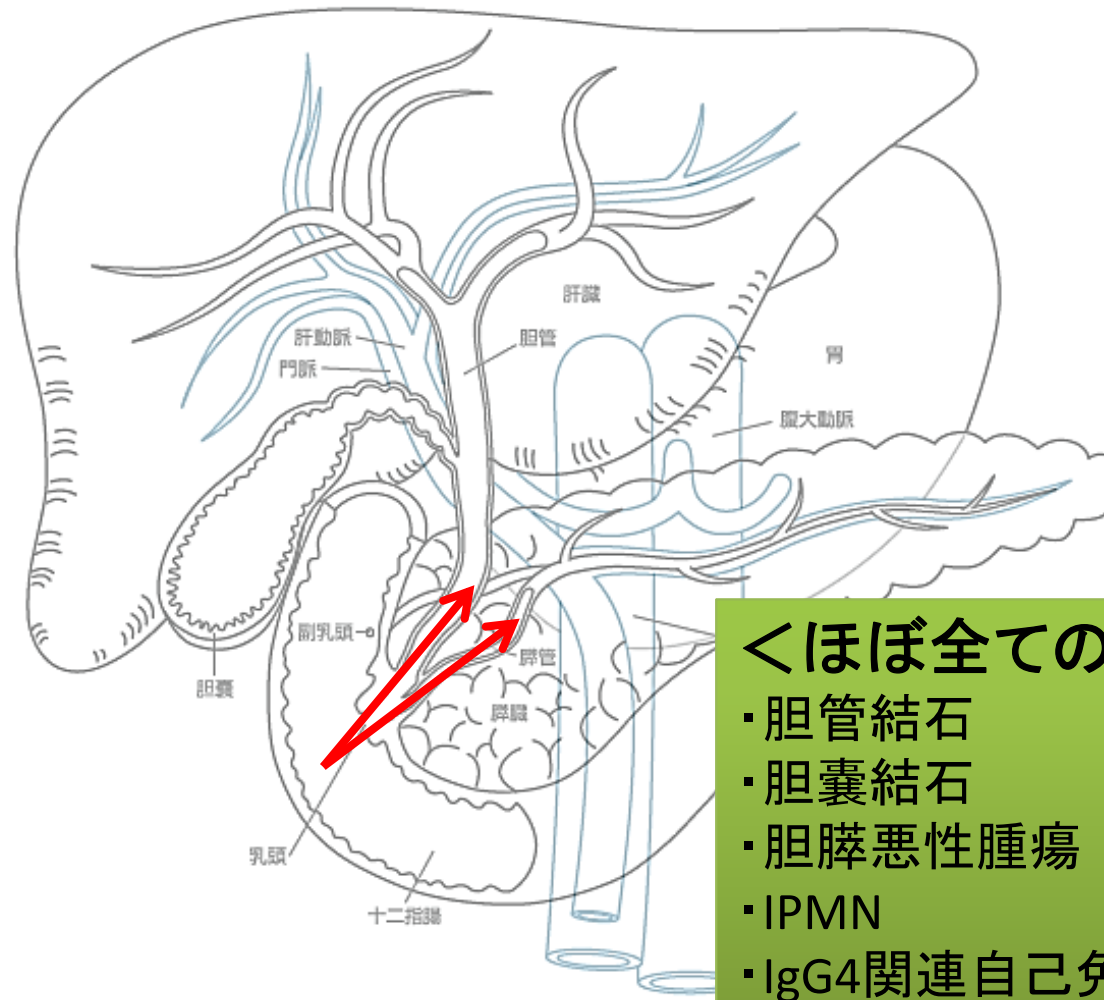


胆膵で何を学ぶ？  
何を学びたい？  
naniga miryoku?

# 胆膵の臨床

内視鏡の視点から「ERCP・EUS」

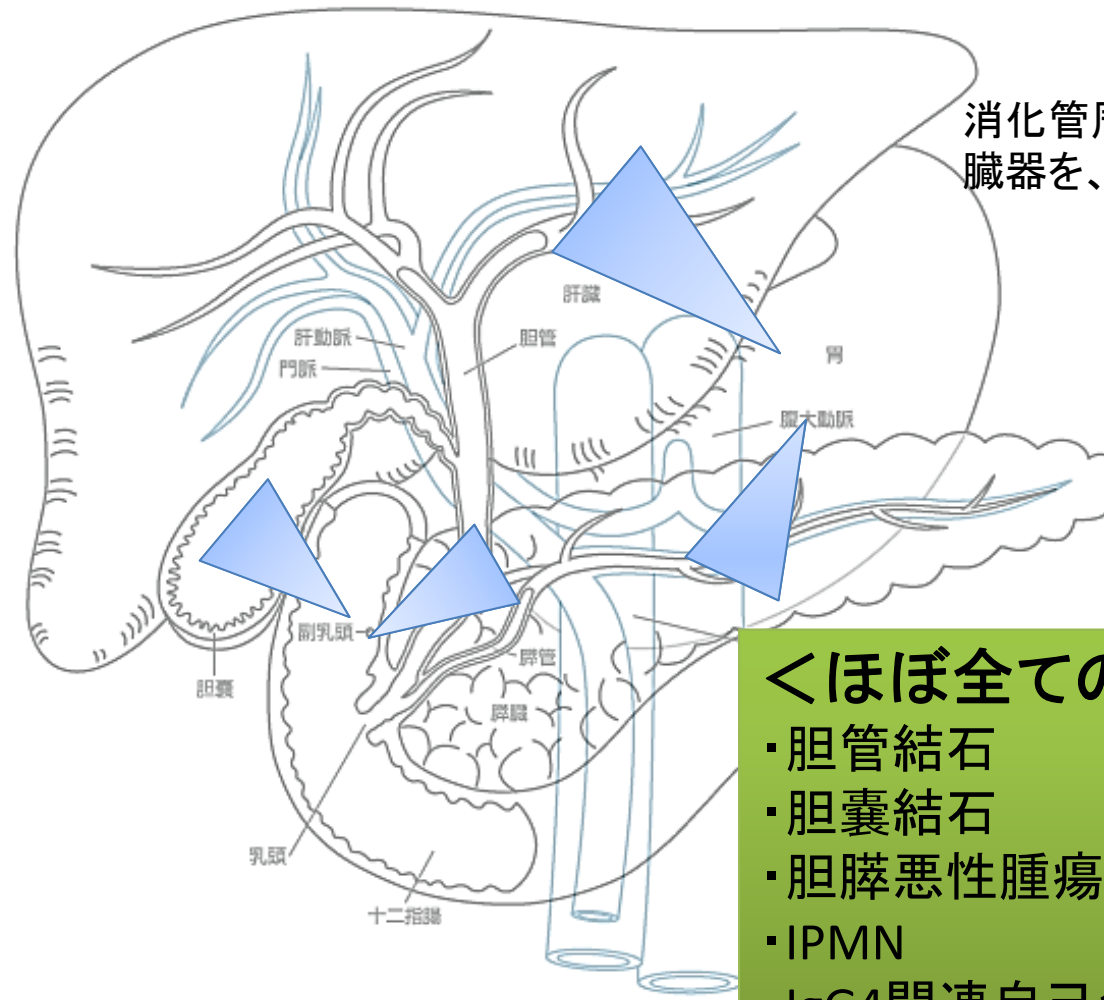
# ERCP胆膵領域の基本となる内視鏡



## <ほぼ全ての胆膵疾患>

- ・胆管結石
- ・胆嚢結石
- ・胆膵悪性腫瘍
- ・IPMN
- ・IgG4関連自己免疫性膵炎
- ・PSC

# EUS胆膵領域の新たなスタンダード

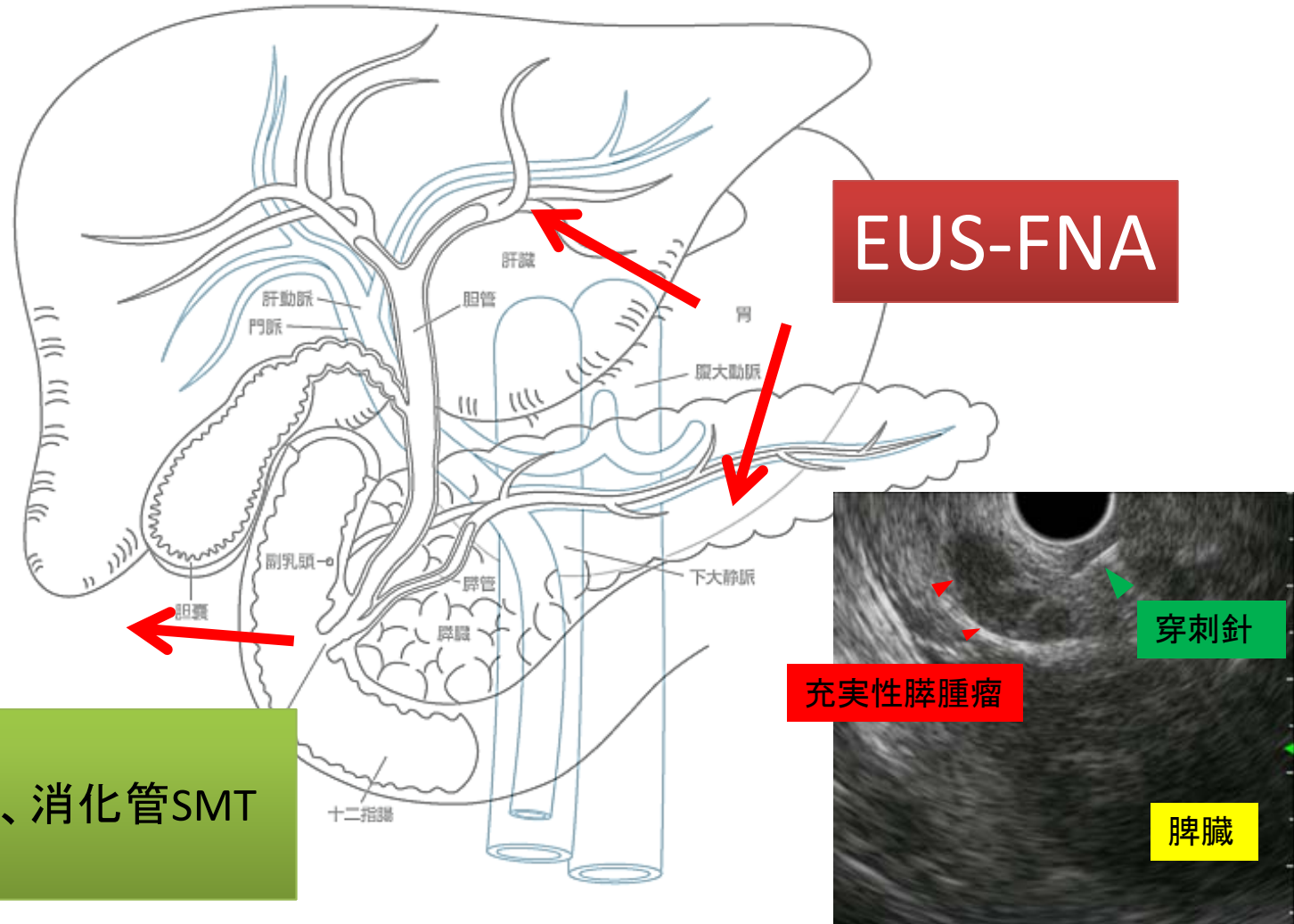


消化管周囲にあるあらゆる臓器を、高解像度で観察可能

## <ほぼ全ての胆膵疾患>

- ・胆管結石
- ・胆嚢結石
- ・胆膵悪性腫瘍
- ・IPMN
- ・IgG4関連自己免疫性膵炎
- ・PSC

# 組織採取



EUS-FNA

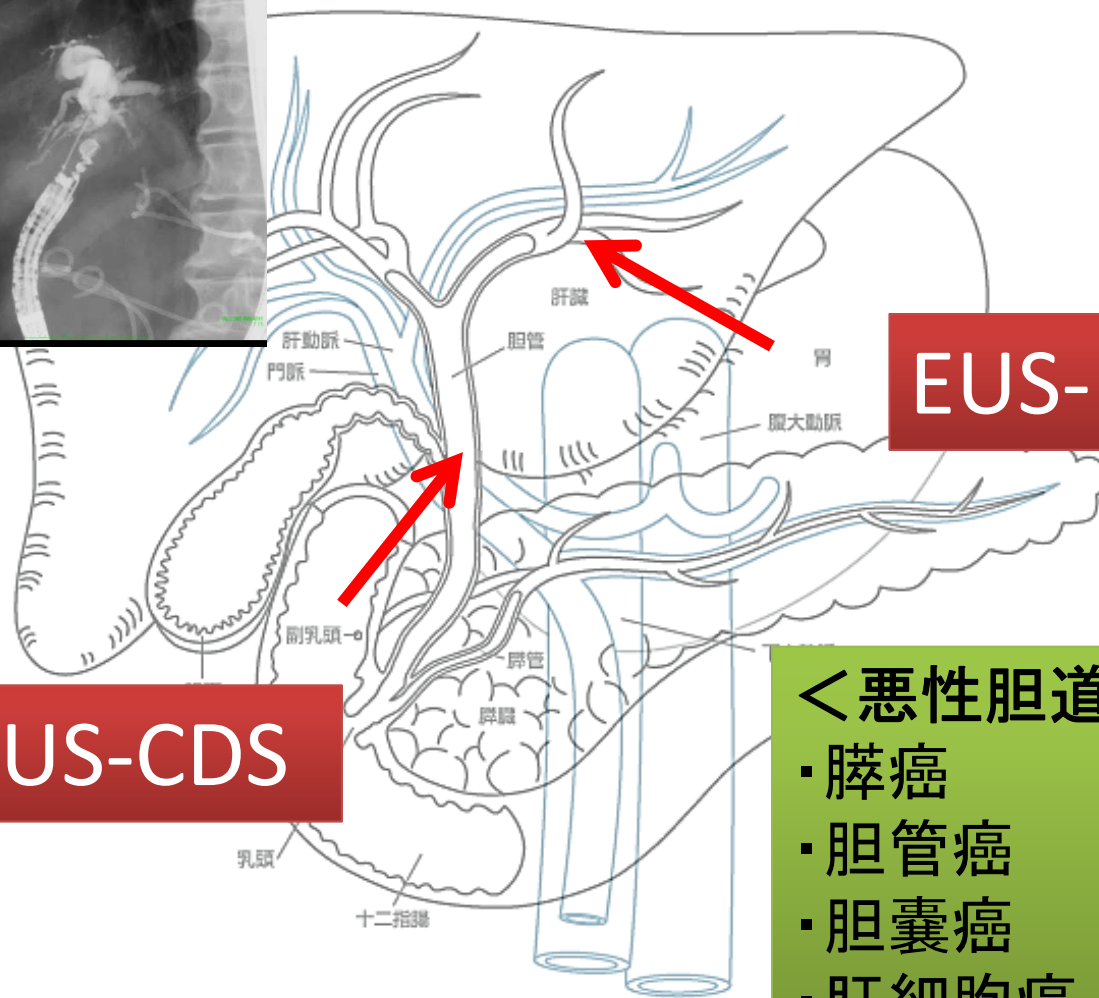
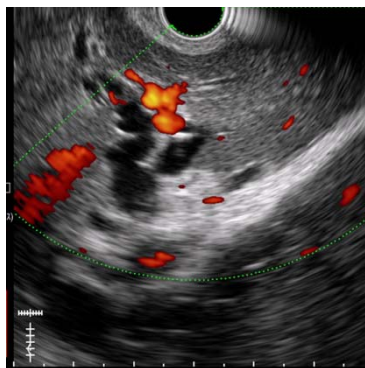
膵、肝、胆嚢、  
脾臓、リンパ節、消化管SMT  
副腎

充実性膵腫瘤

穿刺針

脾臓

# 胆管から消化管へドレナージ



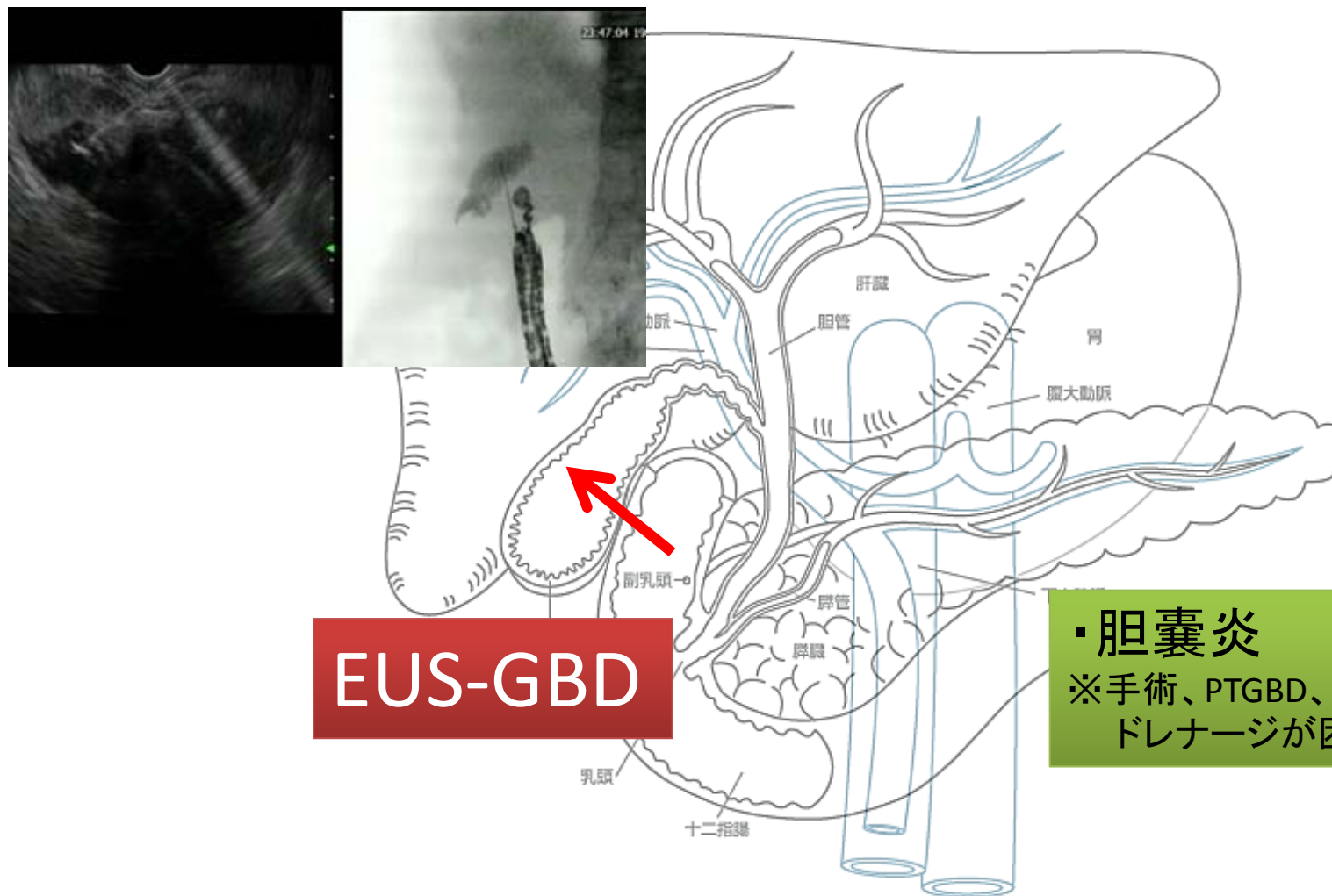
EUS-HGS

EUS-CDS

＜悪性胆道狭窄＞

- ・膵癌
- ・胆管癌
- ・胆嚢癌
- ・肝細胞癌

# 胆嚢から消化管へドレナージ



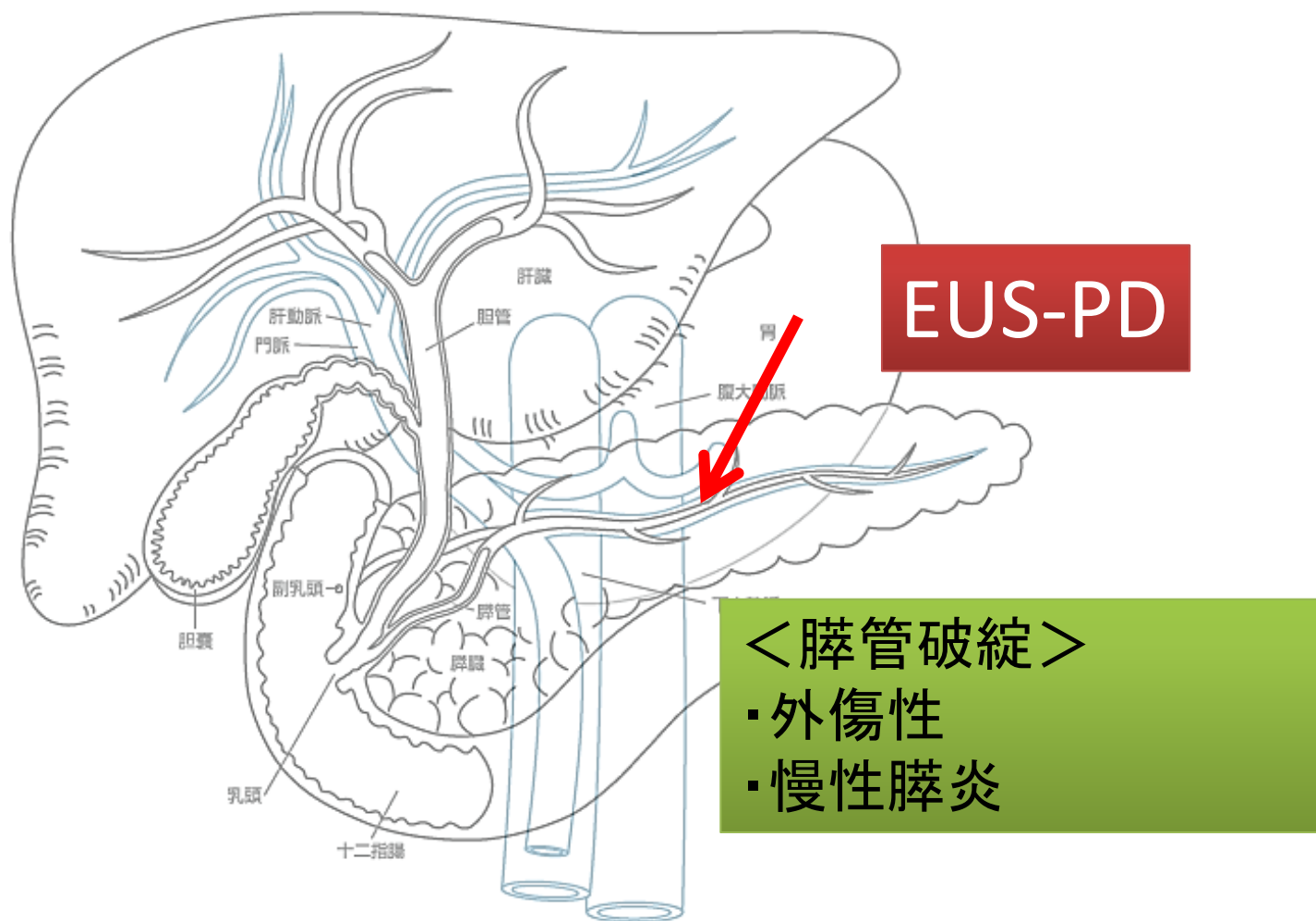
EUS-GBD

## ・胆嚢炎

※手術、PTGBD、ERCPによる胆嚢ドレナージが困難な症例

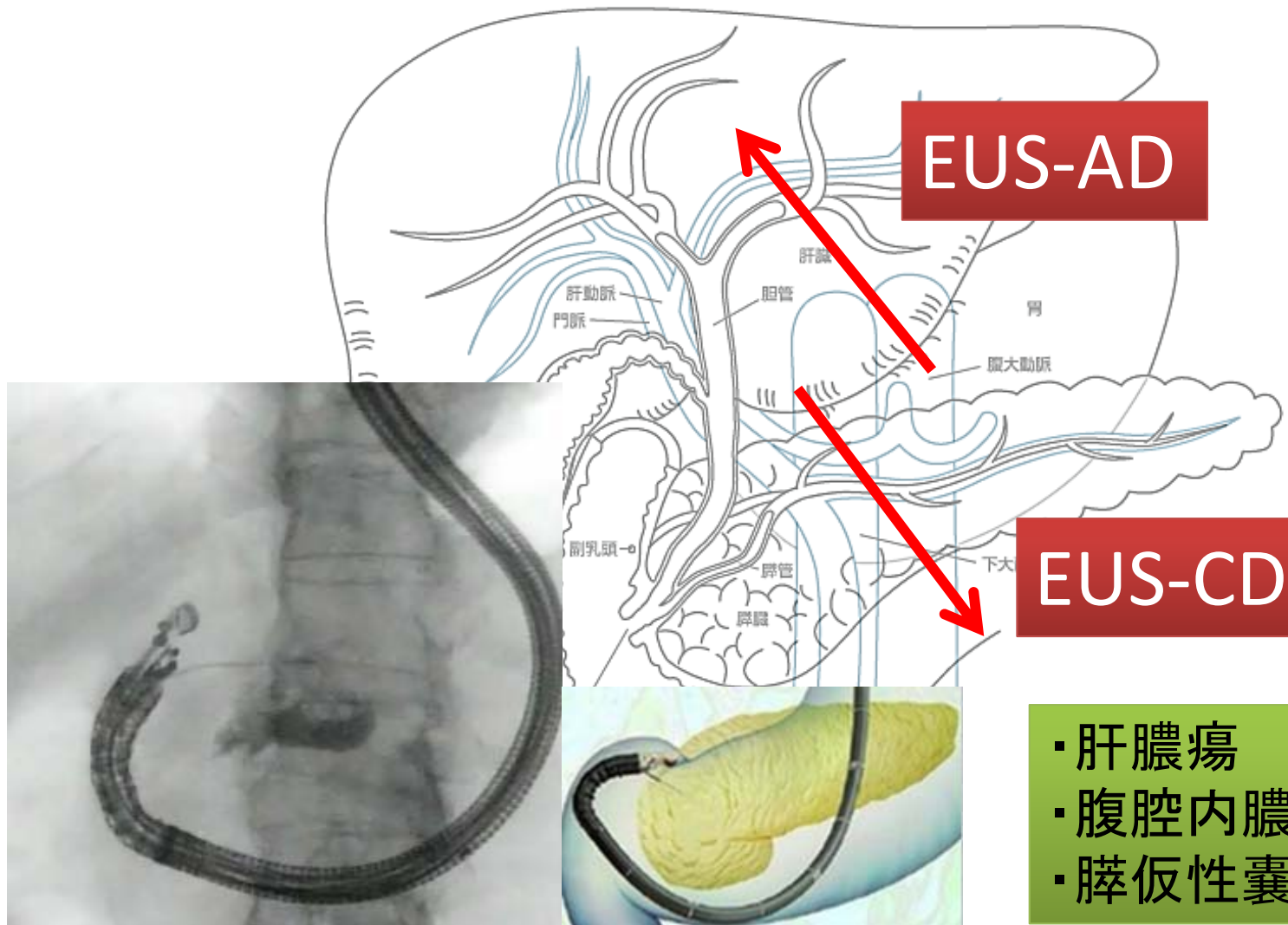


# 膵管から消化管へドレナージ





# 腹腔内膿瘍と消化管の交通



- ・肝膿瘍
- ・腹腔内膿瘍
- ・膵仮性嚢胞



胆道もいい！膵臓もいい！

さらに消化管の外の治療ができること！

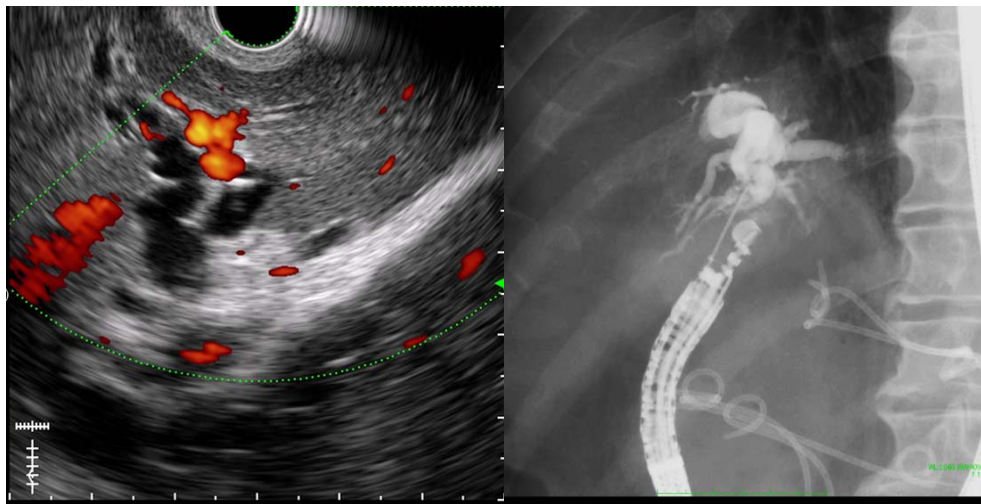
# 当院で経験するERCP・EUS



## <ERCP関連手技>

年間約500件

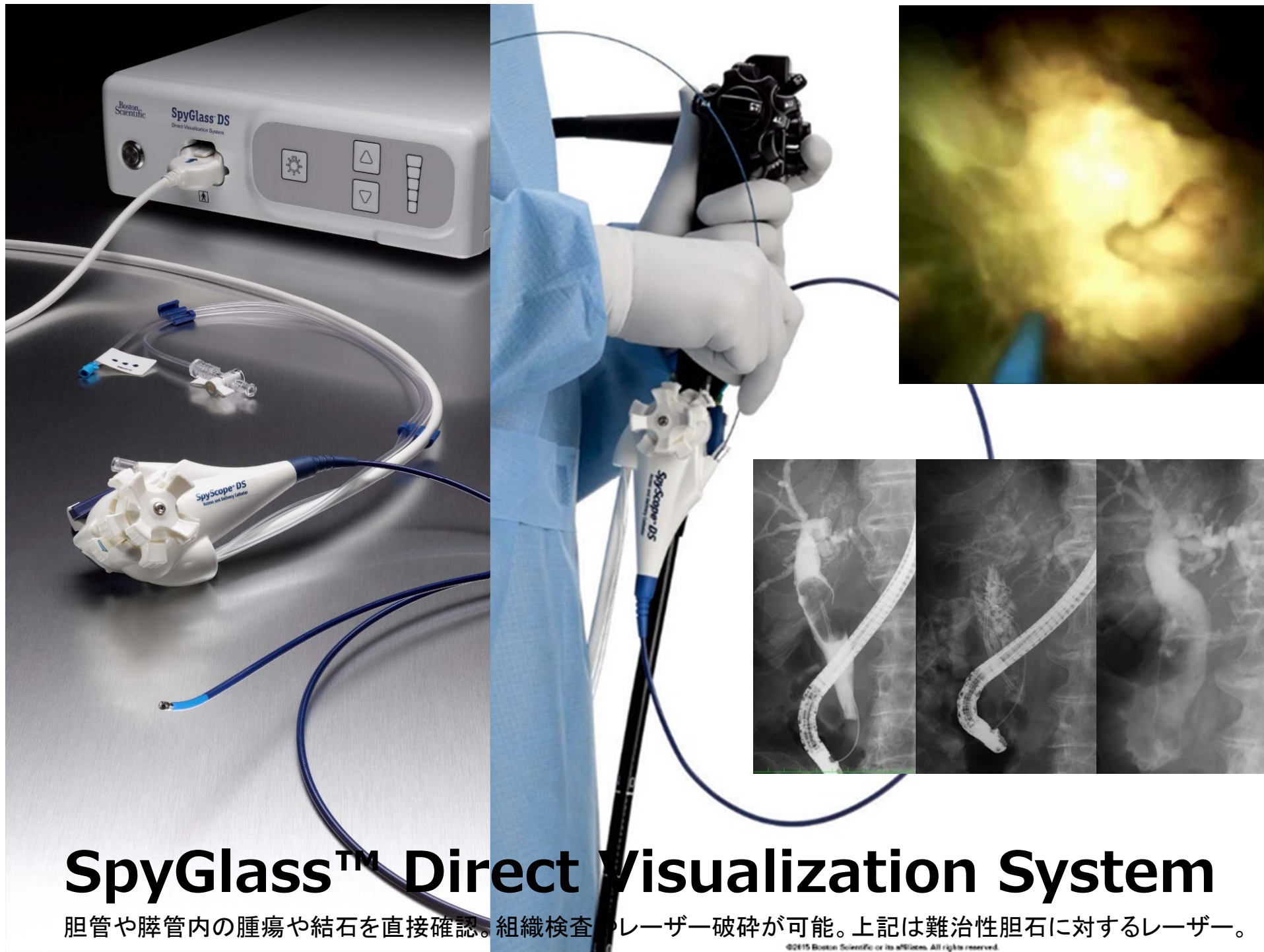
- ・胆管挿管成功率は99.6%(2016年)
- ・R-Y再建後などで胃がない症例でもバルーン小腸内視鏡によるERCPを行っている。



## <EUS関連手技>

年間約250件

- ・FNAは約50件
- ・HGS、GBDなどのInterventional-EUS  
年間約20件



# SpyGlass™ Direct Visualization System

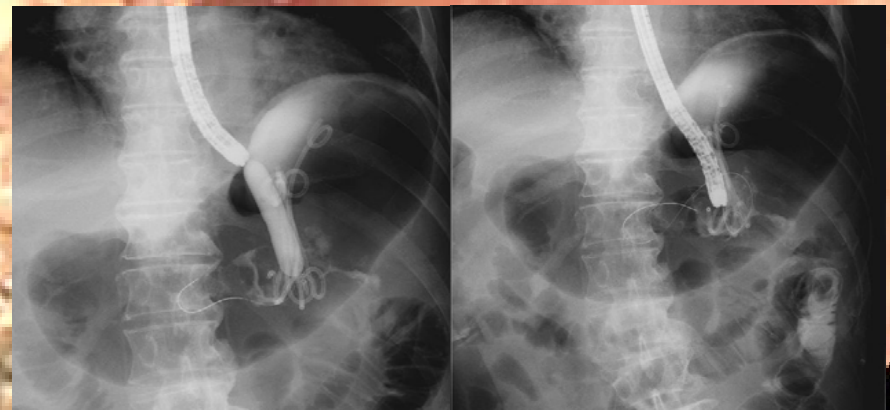
胆管や膵管内の腫瘍や結石を直接確認。組織検査、レーザー破碎が可能。上記は難治性胆石に対するレーザー。



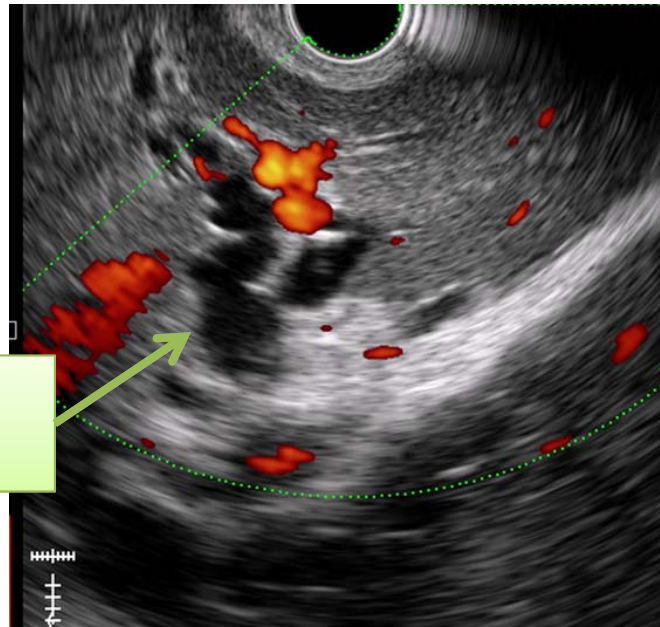
# ネクロセクトミー

腹腔内膿瘍がEUSドレナージで改善しない場合に考慮すべき上位手技。

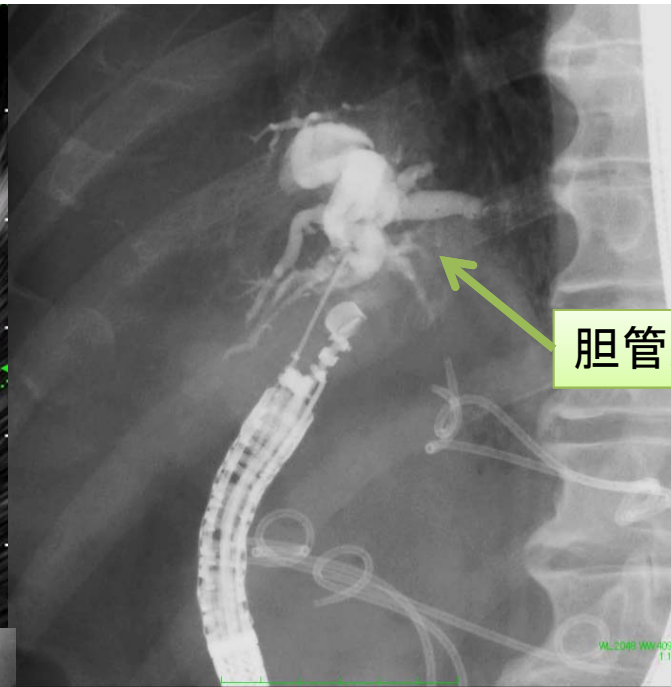
EUSドレナージ時に作成した瘻孔をバルーン拡張し、内視鏡ごと膿瘍内に入り壊死物質を排除する。



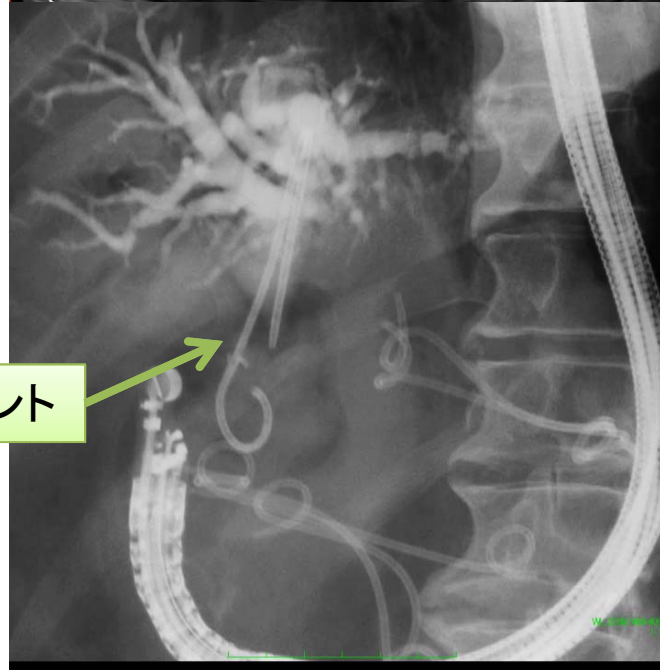
# EUS-HGS



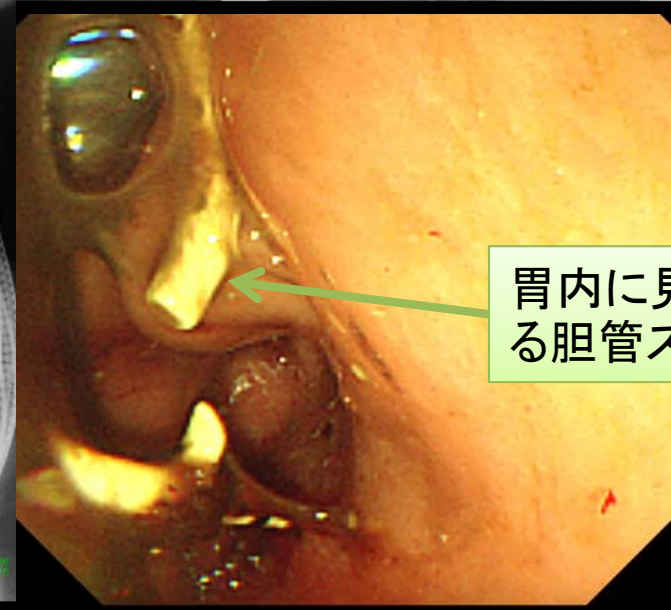
EUSでの  
胆管



胆管造影



胆管ステント



胃内に見えてい  
る胆管ステント



## 胆膵領域

豊富な症例を上級医の指導の下に経験できるため、手技が早く上手くなり、実臨床に強くなることが市中high volume centerの強みである

＜専攻医の1年間での目標（新専門医プログラムでは消化器研修はそのうちの4ヵ月）＞  
ERCP術者50件（介助者100件）  
EUS観察術者20件



**学会活動**

# 胆膵関連の学会スケジュール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主要な学会	消化器病 総会	消化器内視鏡 総会			膵臓学会	胆道学会	JDDW					
胆膵スタッフ 発表		●			●	●	●					



そのほか地方会・研究会へも発表。  
あわせると年間で、胆膵からの発表は10-20。

徳洲会グループ内の消化器全国会も毎年あり。

# 学会発表

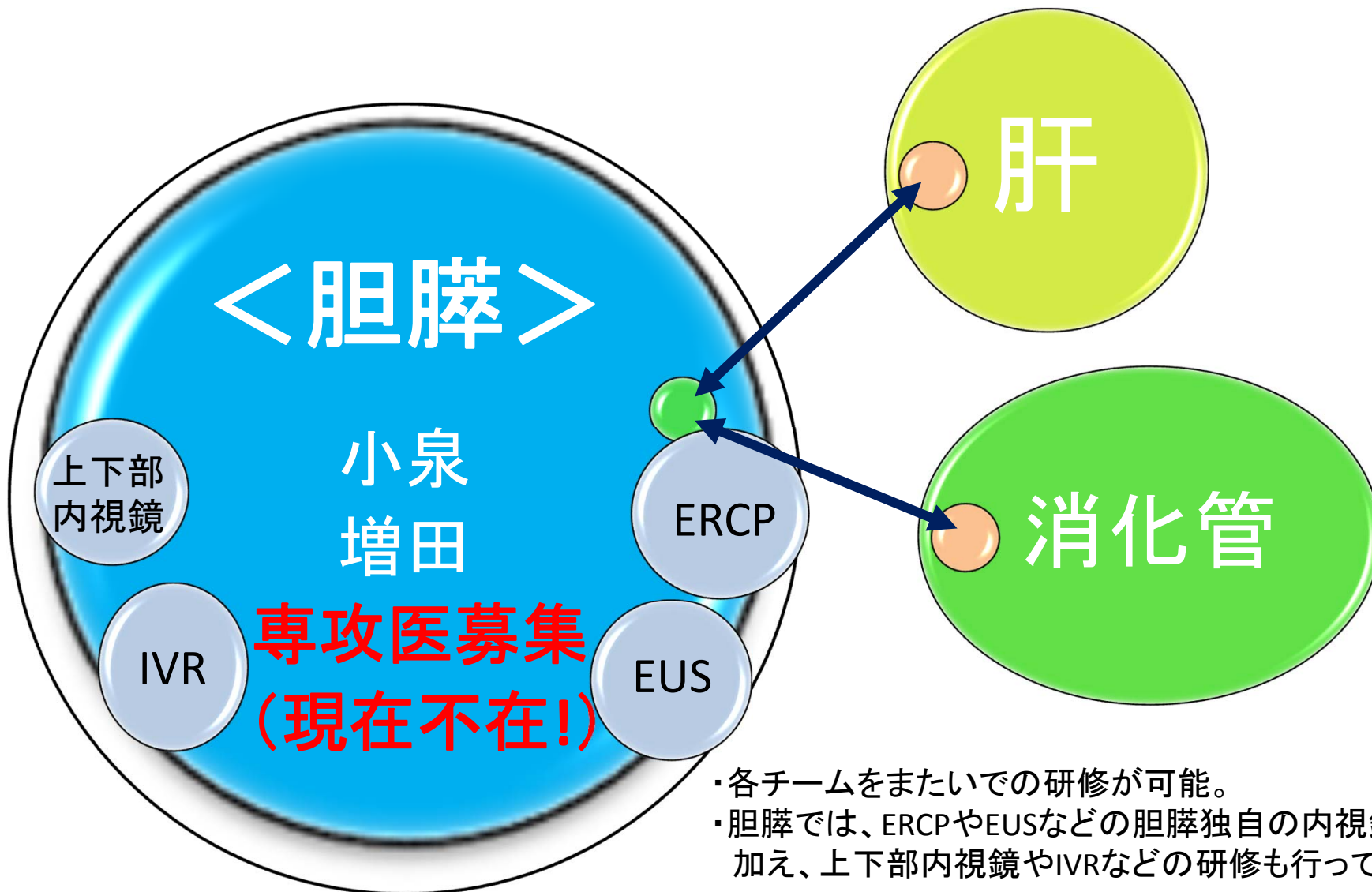
	合計	一般演題	主題演題 (地方会・総会)
2015	8	8	0・0
2016	13	12	1・0
2017	12	8	1・3

# 論文

	合計	和文誌	英文誌
2015		1	1
2016		1	1
2017		1	-

**当院消化器メンバー**

# 消化器病センター 胆膵



# 当院胆膵グループの特徴

指導医2人に対し研修医のローテーションが現在少ないため、豊富な症例の経験が可能であり、知識のみならず**ERCP/EUSなどの実技の習得**が圧倒的に早い



研修医の多い病院では体験できない上達速度を提供できます!

(指導医は病棟・外来業務も大好きなので、1人で全てを抱えることはありません。安心して下さい!)

興味のある方はぜひお問い合わせください



2017年消化器病センター忘年会